

平成14年度社団法人秋田県臨床衛生検査技師会第1回通常総会 議事録

日時：平成14年5月25日（土）午後2時～3時

場所：アキタパークホテル

議事

1.開会の辞

佐藤重雄副会長が平成14年度社団法人秋田県臨床衛生検査技師会第1回通常総会を開催することを宣言した。

2.議長選出

議長の選出については、事務局一任とすることについての承認を得たので渡辺智美事務局長が、菊地 孝哉氏（由利組合総合病院）、伊藤 優子氏（秋田組合総合病院）を提案、異議なく拍手多数で承認された。

3.議長挨拶

二氏は議長席に着席し、議長就任の挨拶後議事に入った。

4.総会役員選出

総会役員については、議長一任とする提案がなされ、議長が次の役員を指名して異議なく承認された。

(1) 資格審査委員3名

猪股 正明（秋田組合総合病院）

金岡 祥美（秋田大学附属病院）

藤田 秀文（仙北組合総合病院）

(2) 議事運営委員3名

佐々木 鍵二郎（秋田県脳血管研究センター）

清水 マリ子（大館市立総合病院）

藤原 要（事業団 児桜検査センター）

(3) 書記2名

工藤 協子（大館市立総合病院）

三浦 浩子（公立米内沢総合病院）

(4) 議事録署名人2名

平田 稔（仙北組合総合病院）

佐藤 義昭（由利組合総合病院）

5.資格審査委員会報告

猪股 正明氏が総会規定第4条により、正会員数639名中、出席会員55名、委任状提出者数375名にて、定款第4章22条の定足数を満たしており、総会は成立することを報告。拍手多数で承認された。

6.議事運営委員報告

藤原 要氏が議事の時間設定を提案。拍手多数で承認された。

7.会長挨拶

菊地 一正会長より、会員に対して平成13年度執行部体制事業の理解と、診療報酬改定になり医療をとりまく環境が悪化する中で技師会のできることに、第43回東北学会の協力要請などが述べられた。

8.議案審議

(1) 第1号議案 平成13年度会務・事業報告について

次の分担により議案書に基づいて執行部より報告がなされた。

会務報告

渡辺 智美 事務局長

菊地 一正 会長・菅原 博之 副会長

佐藤 重雄 副会長・畠山 義彦 副会長

事業報告・研究班講演会報告

菊地 一正 会長・菅原 博之 副会長

臨床検査精度管理事業報告

木村 清隆 学術部長

一括報告の後、議長が質問意見などを求めたが、特に発言はなく、拍手多数で承認された。

(2) 第2号議案 平成13年度収支決算報告について

田山 明義氏より収入の部、小笠原 彰氏より支出の部の報告がされた。議長が質問・意見を求めたところ、会員より理事会費の決算額減額した理由と精度管理費に対するの質問があった。小笠原 彰氏より理事会費に関しては、会場費の削減のためだと思われるが詳細は資料が手元になく後日報告したいとの回答があった。木村 清隆氏と小川 実氏より13年度の精度管理委員会決算報告資料とともに精度管理費の説明がなされた。また、精度管理事業のあり方について意見が出され、不備な点に関しては学術部長ならびに会長より謝罪の意が述べられた。その後、議長が拍手による承認を諮り、拍手多数をもって決算報告は承認された。

(3) 第3号議案 平成13年度監査報告について

山本 静雄 監事より、定款5章31条の規定により監査を実施し、会務が適正に行われたことの報告がなされた。議長は拍手による承認を諮ったところ、異議

なく拍手多数で承認された。

その後、非技師会員で監事の長谷川 昭一 氏から医療事故が多発している中、今以上に十分注意を払い業務を行なうよう、また技術の向上に励みより良い医療に貢献できるようにしていただきたいとの挨拶があった。

(4) その他の提出議案

議長が、会場にその他意見、議案等を求めたが会場からの発言はなく、議事運営委員に、確認をとったところ藤原 要氏より、提出された議案はない事の報告があった。

9.総会役員解任

全ての審議の終了を確認後、議長より総会役員の解任が述べられた。

10.議長挨拶

議事進行の協力に対する謝意が述べられた後、議長は議事終了を述べた。

11.閉会の辞

畠山 義彦副会長より、平成 14 年度社団法人秋田県臨床衛生検査技師会第 1 回総会の閉会の言葉が述べられた。

社団法人 秋田県臨床衛生検査技師会

議 長 菊地 孝哉

議 長 伊藤 優子

議事録署名人 平田 稔

議事録署名人 佐藤 義昭